

株式会社Wa

Wa

(放課後等デイサービス)

支援プログラム

作成日：2025年3月10日

<法人理念>

手をつなごう 心をつなごう 幸せともに
～子どもたちの生きる力を育む～

<事業所支援方針>

- ・いっしょに笑って、泣いて、怒って、喜んで！！
- ・ひとりひとりの成長と共に チャレンジ！！
- ・家族の悩みや不安をともに向き合います！！

営業時間 ： 8：30～18：00

送迎実施の有無 ： あり



<特徴>

S S T（ソーシャルスキルトレーニング）

- ・人付き合い（コミュニケーション）のコツや社会的スキルを身につける練習を子どもたち一人ひとりに合わせ一緒に行います。（行動療法）

L S T（ライフスキルトレーニング）

- ・安定した生活を自分で歩いていくために、周りの人に助けを求めながらも、自分でできる事は自分で行えるようにその子にとって不足していたり大切になるスキルを特性に応じて整えていきます。

C B T（認知行動療法）

- ・認知療法～考え方に働きかける取り組み。行動療法～行動に働きかける取り組み（SST）
- ・考え方の癖（自動思考）を知り、受け止め方の幅を広げていきます。

音楽療法

- ・音楽療法士により心身の回復（緊張の緩和、不安の解消、鎮痛などのリラックス効果、ストレス解消等）を音楽の力を意図的に利用して行なっていきます。

にほんごであそぼ

- ・文章や文字を目で追い、声に出し、自分の耳で聞く事で脳の前頭前野を刺激し、考える力、コミュニケーション力、記憶力、創造力、自立する力、感情を抑制する力を活性化します。また、ゲーム・クイズを取り入れながら楽しく語彙力、読解力の向上を目指します。

本人支援

健康・生活

LST(ライフスキルトレーニング)

健康管理から対人関係まで、生活のスキルはすべて含まれる。

日々の生活を大過なく送っていくことが目標となる。

- ・食べる・眠るなどの基本的な生活習慣
- ・生活環境を管理すること
- ・先の見通しを持って生活すること

詳細～健康管理、住居、外見・身だしなみ、対人関係、休暇の過ごし方、外出・行動手段、法的なトラブル、進路選択、金銭感覚、地域参加等
・構造化を意識したレイアウト、掲示物

運動・感覚

- ・姿勢の保持や上肢下肢の運動・動作
- ・視覚、聴覚、触覚、嗅覚、固有覚、前庭覚
- ・軽い運動
- ・にほんごであそぼ(口の周りの発達を促す)
- ・ビジョントレーニング、指先トレーニング
- ・音楽に合わせて体を動かす遊びや運動(音楽療法)

認知・行動

CBT(認知行動療法)

- 考え方、受け止め方の幅を広げ、行動に働きかける
(個別、リフレーミング、マインドフルネス、セルフストレングスシート、スパイラルアップシート、アンガーコントロール、トークンエコノミー等)
- ・小集団でのゲームでの適切な行動形成、認知の偏り(コミュニケーションゲーム、SSTゲーム等)
 - ・物の機能や属性、形、色、音が変化する様子の把握
 - ・空間・時間等の概念
 - ・天気、気温、日付の把握、数の認知形成
 - ・物質の変化と感覚
 - ・空間把握の認知形成(空間認知玩具等)
 - ・季節の変化への興味、感性形成のための外出行動

言語・コミュニケーション

- ・にほんごであそぼ(語彙力、読解力等)
- SST(ソーシャルスキルトレーニング)**
- ・適切なコミュニケーション手段を選択・活用
- ・気分、気持ち(言語表出)
- ・自己紹介、他己紹介
- ・ルールの視覚化
- ・多様なコミュニケーション

人間関係・社会性

SST(ソーシャルスキルトレーニング)

- 個別、ロールプレイ(100%、ステップバイステップ)、友達との関わり方のコツを身につける
- ・アタッチメント形成
 - ・全体を見渡す機会の設定
 - ・遊び(見立て、つもり、ごっこ、一人、集団、平行、連動的、役割分担のあるもの)
 - ・ルール理解が必要なゲーム
 - ・地域施設等への社会見学(避難訓練、経路等含む)

家族支援

- ・支援後のフィードバックや保護者面談、お子さまの発達状況や支援のニーズの確認
- ・困り感や不安にも寄り添いながら、あらかじめ保護者の同意を得て、個別支援計画等に関する会議等を年に1～2回開催し、学校、相談支援専門員、医療関係やその他関係機関との連絡調整(電話又は対面)及び相談援助
- ・ペアレントトレーニング実施
アドバイザー(地域の心理カウンセラー)によるカウンセリング含む
- ・研修実施
- ・保護者同士の交流の機会の提供

地域支援・地域連携

- ・子どもが通う学校、医療機関、他事業所等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等
- ・地域への発信研修を開催
- ・地域のカウンセラーによるカウンセリング

移行支援

- ・進路や移行先への選択についての本人や家族への相談援助
- ・移行先との情報共有・受け入れ体制づくりへの協力や相談援助等

職員の質の向上

- ・月1回他事業所(4事業所合同)との研修(OJT)実施。
*主に倫理綱領、行動指針に法った内容
- ・地域への発信研修の実施。(主催側として)
- ・対外研修参加(ZOOM対応含む)
- ・面談等でのビジョン・意思確認

主な行事

- ・愛宕山登山(3年生以上)
- ・愛宕山遠足(3年生以下)
- ・避難訓練(毎月)
地震、津波、火災、不審者、BCP等
- ・保護者総会
- ・ファミリーピクニック

